

都市と生活者の潮流を捉え、企業の真の課題を発見し、
新たなビジネスをデザイン・実装する。

YOMIKOサービスプログラムの提供を開始



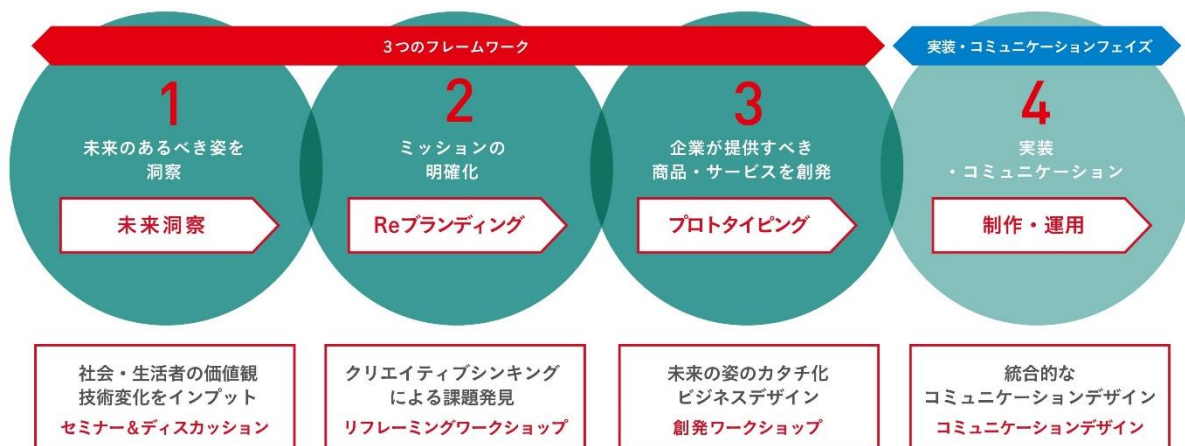
株式会社読売広告社（本社：東京都港区 代表取締役社長：藤沼大輔）は、企業の課題発見と、ビジネスグロースに向けたコミュニケーションデザインをワンストップで提供するサービスとして「YOMIKOサービスプログラム」を体系化しました。

今、未来を見据えたビジネス環境の変化に、多くの企業が事業課題の見直しと構造改革に取り組んでいます。

次の時代の企業やブランドにとっての「未来のあるべき姿」のイメージを定め、そのゴール達成のために“どんな問いを立てるか”が最も重要と考えられます。

「YOMIKOサービスプログラム」では、読売広告社都市生活研究所の「都市インサイト研究」「生活者フォーサイト研究」から得られる未来の兆し・潮流を知覚・分析することによる企業の課題発見と、これまで培ってきたコミュニケーションデザインをワンストップで提供していきます。

YOMIKOサービスプログラムの構成・フロー



<YOMIKOサービスプログラムの特長>

これまで広告会社は主にコミュニケーション領域（上記フローにおける「4.実装・コミュニケーション」）を中心に、サービスを提供してきました。YOMIKOサービスプログラムではコミュニケーション領域に加え、事業課題の発見や商品・サービス開発といった領域においても、これまで培ってきたマーケティング知見やクリエイティブ力を活用し企業活動の支援を行います。

特長① 関係性のデザイン

企業が提供するモノの機能・品質の向上、社会のデジタル化による生活者体験の変化により、企業と顧客との関係性が変化しています。

YOMIKOサービスデザインでは読売広告社が培ってきた「都市インサイト研究」「生活者フォーサイト研究」「シビックプライド研究」の知見を活用し、企業と生活者の関係性のデザインを行います。

都市生活研究所が研究する独自のコミュニケーションのありかた
都市と生活者との「関係性のデザイン」

Civic Pride

都市生活研究所における「シビックプライド研究」

都市と生活者とのコミュニケーションを起点に生活者の
能動性・主体性を引き出すための取り組みに関する研究

生活者の
ブランド資産化

当事者化する
生活者を育てる

生活者との
エンゲージメント

「シビックプライド／Civic Pride」は、株式会社読売広告社の登録商標です。

コミュニティを
対象とした
コミュニケーション
手法

“関係性をデザインする”コミュニケーション手法



特長② 豊富な情報リソースとネットワーク、プロトタイピング

読売広告社およびHDYグループが蓄積してきた豊富な情報リソースをベースに、社内に有する分野の違う専門家（プランナー/クリエイター）や外部ネットワークとのパートナーシップにより、課題発見から未来に対する商品・事業のプロトタイピングを行います。

以上

※「シビックプライド／Civic Pride」は読売広告社の登録商標です

●会社概要

株式会社読売広告社

■代表者：代表取締役社長 藤沼大輔

■所在地：東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル

お問い合わせ先

■本リリースについて

総務部：田代、大瀧

TEL 03-5544-7104